

投票区・投票所見直し
に対する

市民の 声

選挙管理委員会では7月6日から31日にかけて、投票区・投票所の見直しに対する市民の皆さんからの意見を募集しました。いただいたすべての意見とそれに対する選挙管理委員会の考え方は市のホームページに掲載しています。



投票率のこと

銚子市は県内でも投票率が低い。投票率向上に逆行する案ではないでしょうか。



見直しによる投票率への影響は少なからずあると考えますので、移動式や商業施設への期日前投票所の設置を併せて検討します。

交通手段のこと

投票所はできるだけ歩いていける距離がよい。投票は住民の大切な意思表示の場。それを奪ってはいけません。車で行けない人、働いていて少しでも時間を短縮したい人もいます。



すべての有権者にとって投票所が身近にあることは理想的ですが、現実には難しい問題です。見直し後の投票区は、有権者の数や減少率、1投票区あたりの面積などからも公平な区割りと考えます。特に遠距離になる地区には移動式の期日前投票所を設置予定です。

感染症対策のこと

狭い場所だと3密になりやすい。今後の感染症対策になると思ったので、今回の見直しには賛成です。



感染症対策は、投票区・投票所設置においても今後重要な課題です。投票に来る人はもちろん、投票管理者・立会人や投票事務に従事する係員の健康と安全を確保する必要があります。

選挙費用のこと

私たち国民にとって一番大切な権利の行使であり、費用がかかるかからないかという問題ではありません。



今回、見直しをする主な理由は、投票環境の向上と経費の削減です。特に投票環境の向上は、衆参同日選挙など投票が4つ以上になる場合や感染症対策など、広い施設でないと対応できません。なお、選挙だけでなく、市の行う事業全般について費用対効果のバランスを考えることは大事なことでありと考えます。